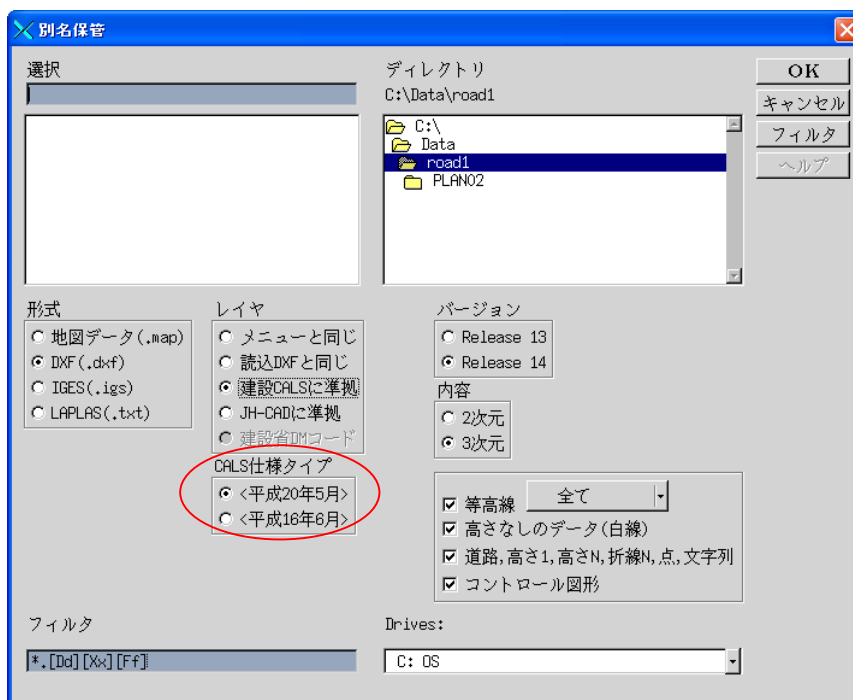


< STRAX バージョンアップ内容 >

- 地図編集 -

バージョン 1.7.14 (CD のバージョン 4.1.2.0)

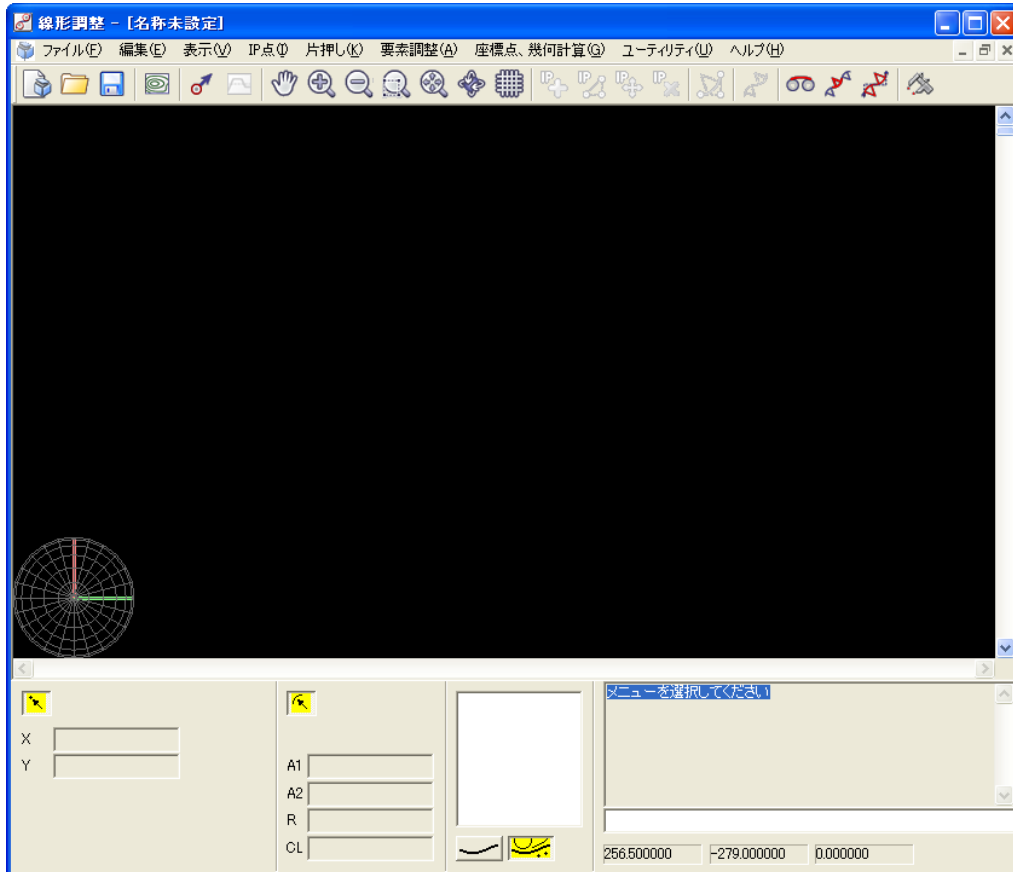
- DXF に保存するとき、国交省「CAD 製図基準(案) 平成 20 年 5 月」のレイヤに対応しました。



- 線形調整 -

バージョン 4.1 (CD のバージョン 4.1.2.0)

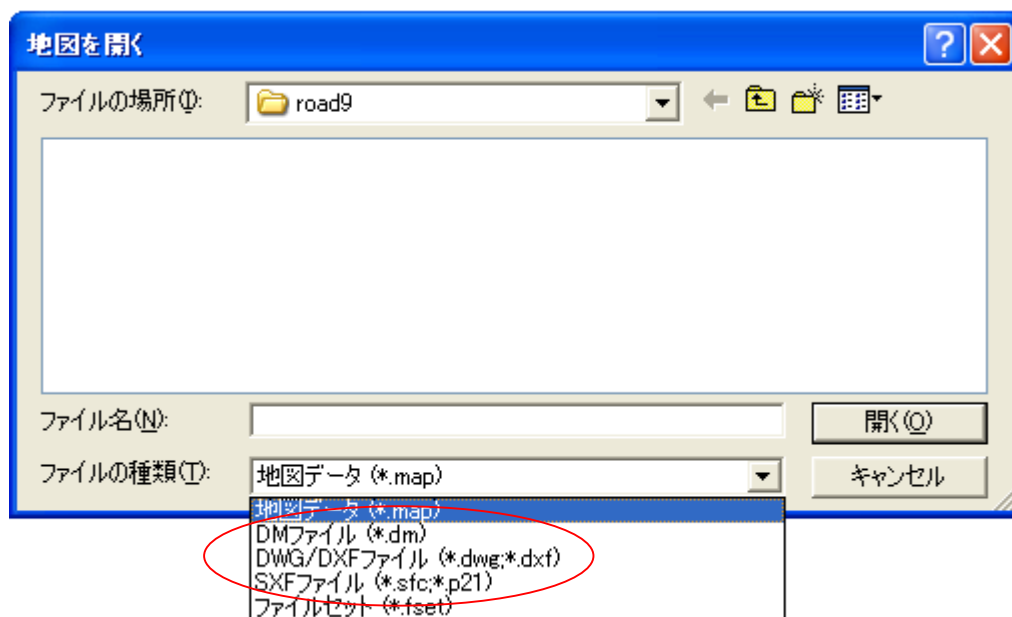
- ユーザーインターフェイスを改良しました。



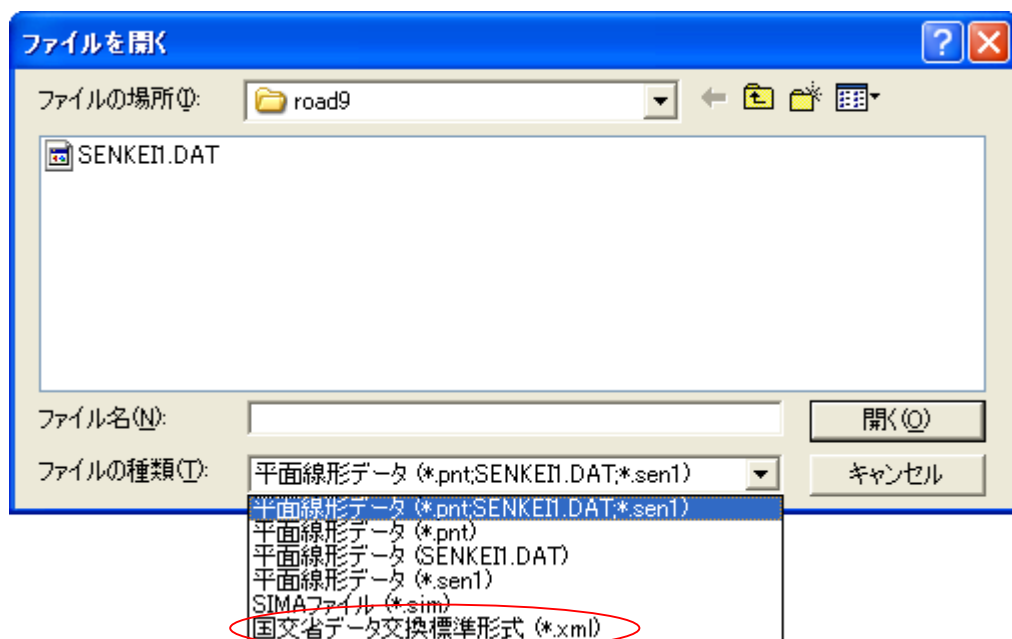
メインウィンドウにツールバーを追加しました。

マウスホイールによる拡大、縮小、スクロールができるようにしました。

- 地図として Map3D で作成した地図データ (*.map) のほかに、DM, DWG, DXF, SXF の各ファイルを使用できるようにしました。

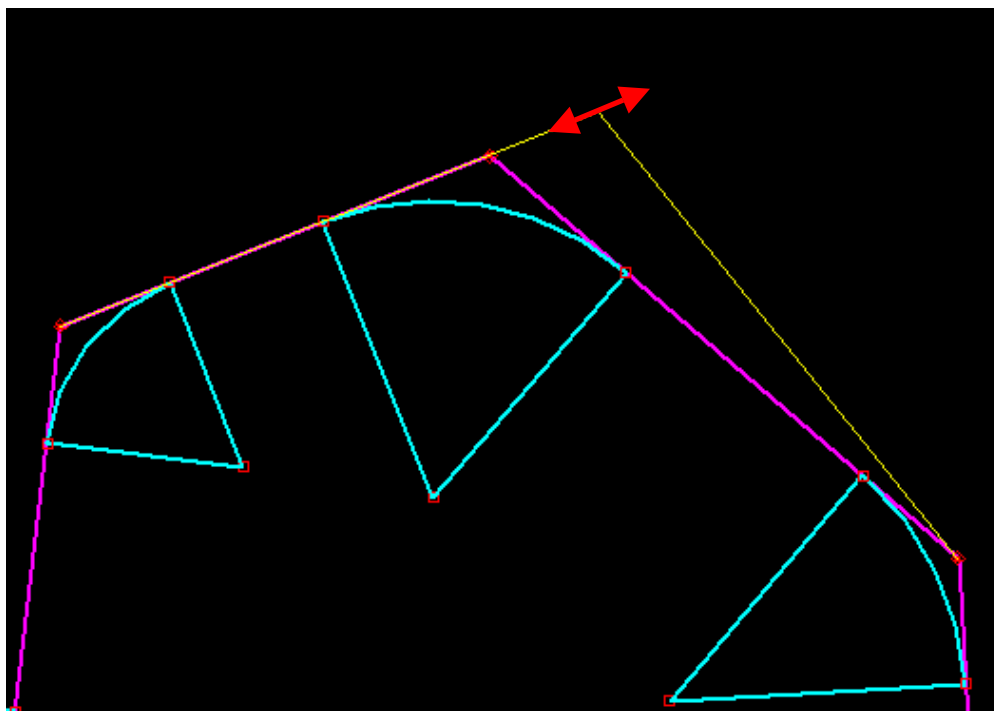


- 国交省データ交換標準形式 (XML) のファイルを入出力する機能を追加しました。

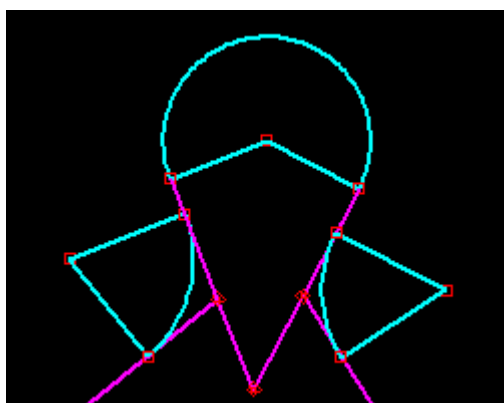


出力は[ファイル]メニューの[国交省データ交換標準形式出力]で行います。

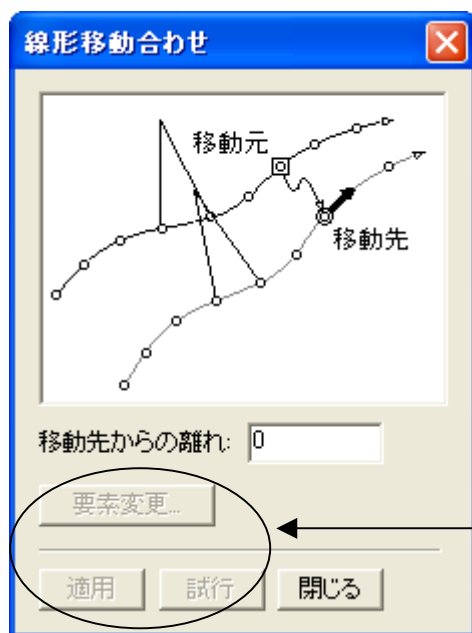
- IP 点移動のときに、接線方向を固定して移動できる機能を追加しました。
Ctrl キーを押しながらマウスを操作します。



- ヘアピンカーブのある片押し線の線を IP 点にしたとき、形が崩れないようにしました。



- 線形移動合わせの操作を改良しました。



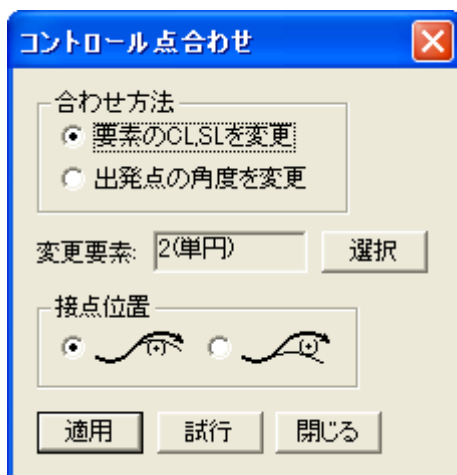
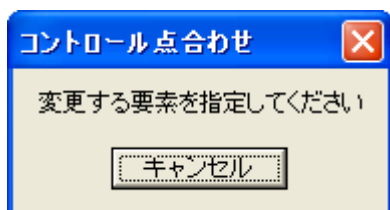
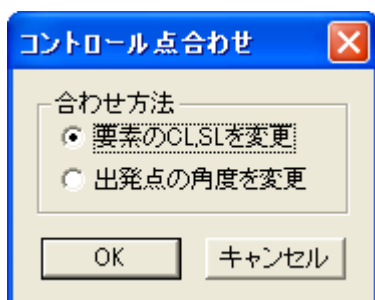
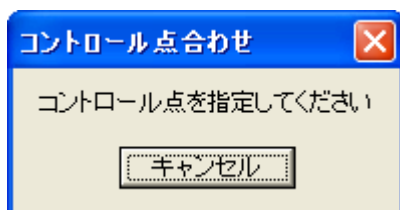
← ダイアログに説明の図を表示するようにしました。

← すべての点が指定されるまでボタンを押せないようにしました。

メッセージ欄に操作手順を表示するようにしました。

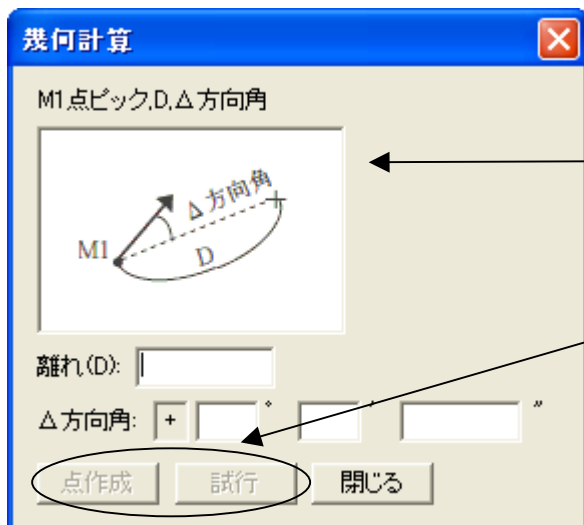
移動元主要点を指定してください。
 線形番号=2 点番号=6 X=365.662742 Y=637.027371
 移動先方向点を指定してください。
 X=334.255809 Y=625.811324
 [適用]をクリックすると、線形全体を移動します。
 移動前出発点XY(200.000000, 100.000000)
 移動後出発点XY(229.868554, 73.592307)
 移動先の点を固定したまま要素を調整できます。調整する場合は[要素変更]をクリックしてください。

- コントロール点合わせの操作を改良しました。
操作手順をダイアログで順番に表示するようにしました。



変更範囲の入力は不要にしました。

- 幾何計算の各機能の操作を改良しました。



ダイアログに機能を説明する図を表示するようにしました。

すべての点が指定されるまでボタンを押せないようにしました。

メッセージ欄に操作手順を表示するようにしました。

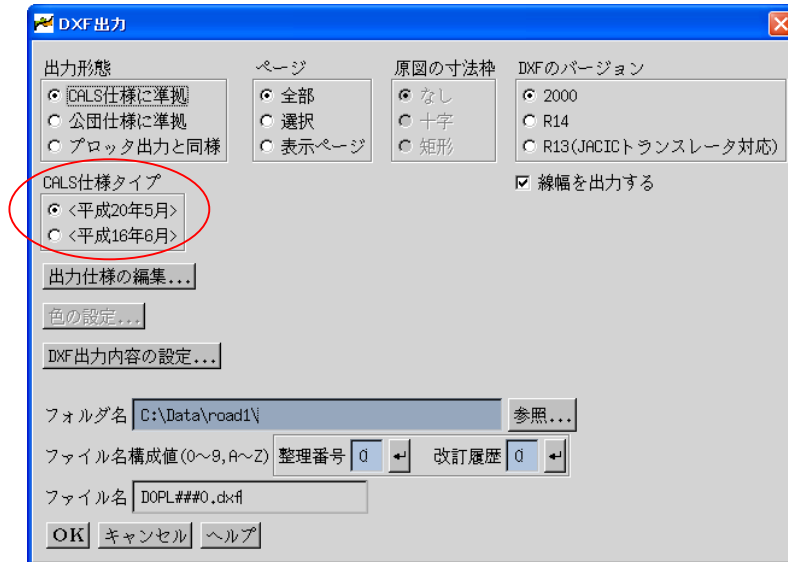
【M1点ピック,D,Δ方向角】
主要点/方向点(M1)を選択してください。
離れ、Δ方向角を入力し、【点作成】をクリックすると、概略点を作成します。

[試行]ボタンを追加しました。点を作成する前に、点の位置、測点、方向角などが確認できます。

- 路線選定 -

バージョン 3.3.5 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- DXF/SXF ファイルの出力で、国交省「CAD 製図基準(案) 平成 20 年 5 月」のレイヤに対応しました。

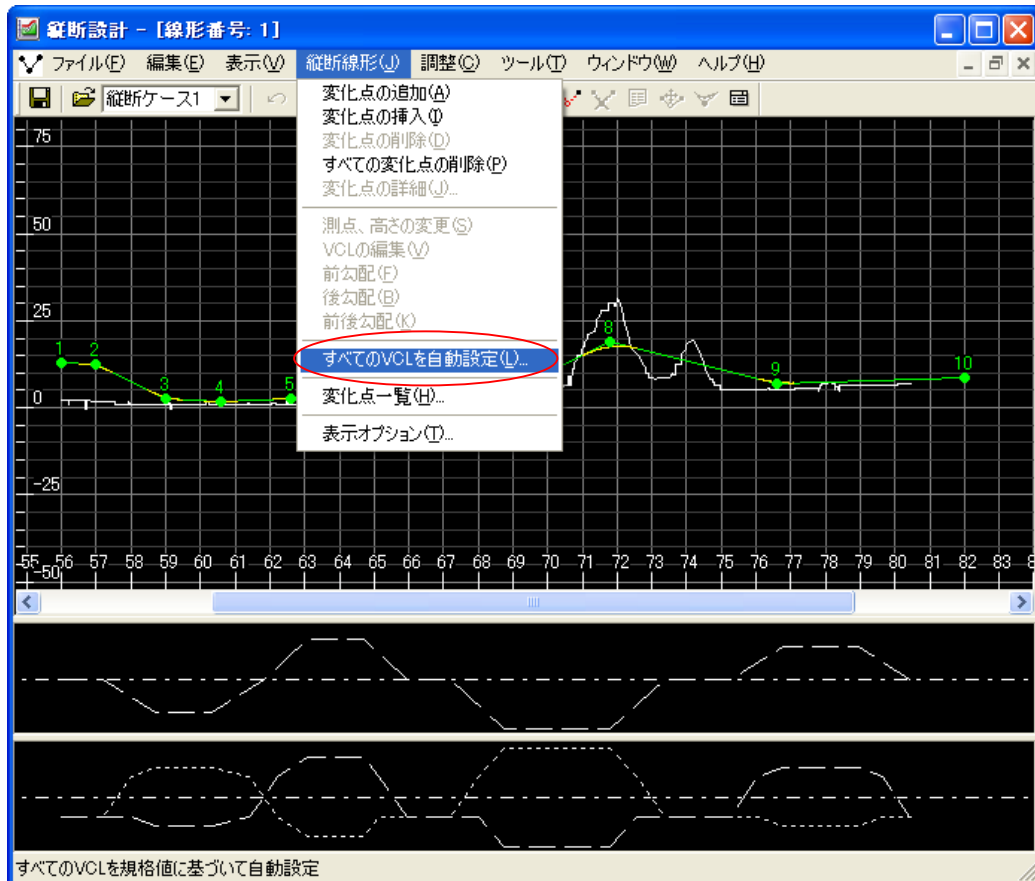


- 縦断設計 -

バージョン 3.2.0 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- VCL を自動的に設定する機能を追加しました。

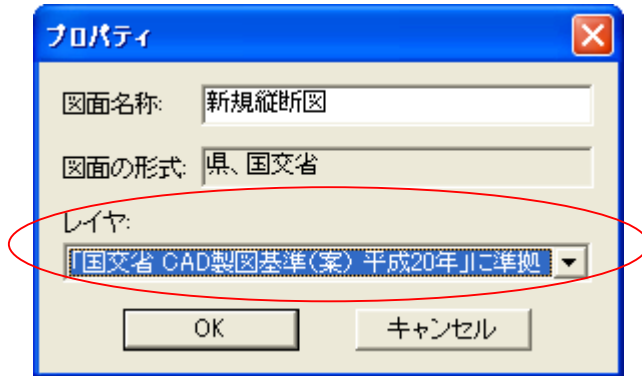
線形に設定されている設計規格データの最小曲線半径を使って、すべての変化点の VCL を自動的に設定します。



- 縦断図 -

バージョン 4.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

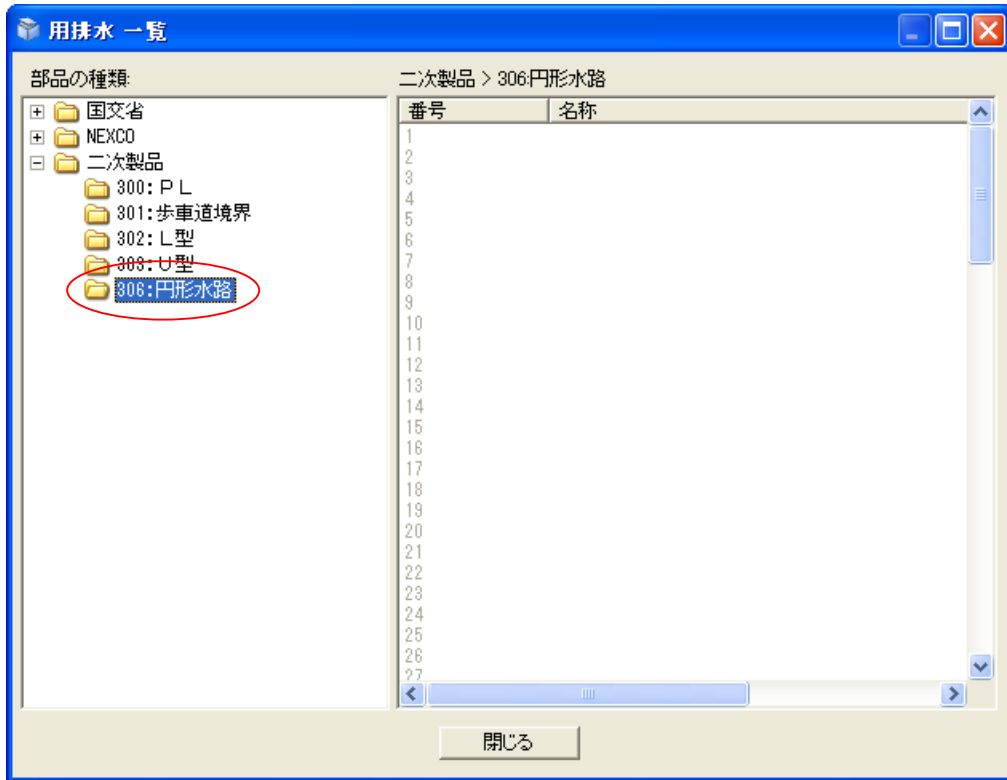
- 国交省「CAD 製図基準(案) 平成 20 年 5 月」のレイヤに対応しました。
[プロパティ]ダイアログの[レイヤ]で切り換えることができます。



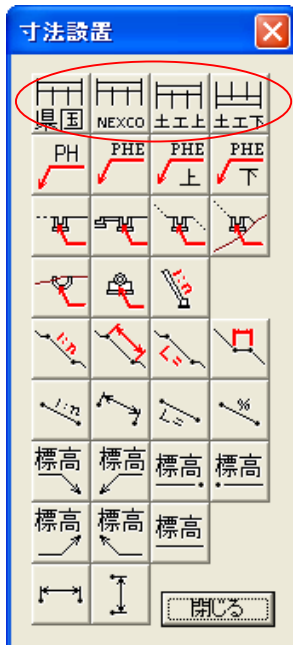
- 横断設計 -

バージョン 4.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- 用排水部品の二次製品に円形水路を作成できるようにしました。



- 土工定規で定義する断面に路面寸法、土工寸法を設置できるようにしました。



← 土工定規の編集のときにこれらのアイコンが使用できるようにしました。

- 横断部品の法尻水路(部品タイプ 14 および 15)に暗渠を設置できるようにしました。

部品の編集

番号: [] 名称: 余裕05+PUT(300*300)+地下排水 (水路:FH型 部品タイプ14, 設置タイプ1, サブ番号6)

KTYP1: [11: PUT] KTYP51: [3: PUT-E] 法尻水量: [0: 含めた] KTYP3: [90: 地下] KTYP53: [1: 地下外] 水路数: [0: (簡易)]

基礎: [0: 全て] フタ: [0: フタ無] 基礎3: [0: 全て] 床掘線種: [3: 点線] 暗渠位置: [0: 暗渠]

1)	0.5000	2)	0.0000	3)	0.0000	4)	0.0000	5)	0.0000	6)	0.1000	7)	0.5000	8)	0.0000
9)	0.0000	10)	0.0000	11)	0.0000	12)	0.0000	13)	0.0000	14)	0.1000	15)	0.5000	16)	0.0000
17)	0.5000	18)	0.0000	19)	0.0000	20)	0.0000	21)	0.0000	22)	0.0000	23)	0.0000	24)	0.0000
25)	0.0000	26)	0.0000	27)	0.0000	28)	0.0000	29)	0.0000	30)	0.0000	31)	0.0000	32)	0.0000

再配置
初期化
UNDO
REDO
床掘表示
参考データ読み込み
排水部品の編集
擁壁部品の編集
簡易線形の編集
OK
キャンセル

- 国交省「CAD製図基準(案)平成20年5月」のレイヤに対応しました。
[物件設定]ダイアログの[レイヤ]で切り換えることができます。

物件設定

図面名称(N): []

発注元(C): [国交省]

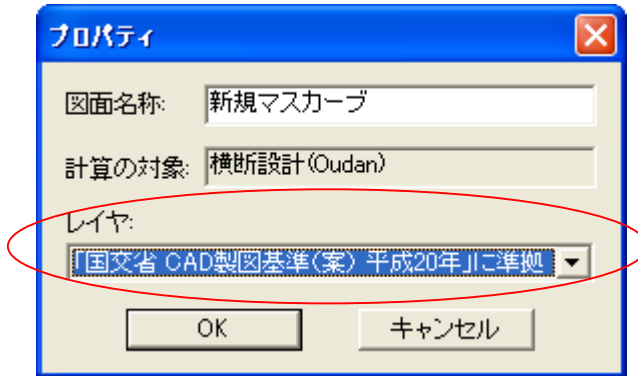
レイヤ(L): [国交省 CAD製図基準(案)平成20年11月標準]

OK キャンセル

- 土積図 -

バージョン 4.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- 国交省「CAD 製図基準(案) 平成 20 年 5 月」のレイヤに対応しました。
[プロパティ]ダイアログの[レイヤ]で切り換えることができます。



- 計算書出力 -

バージョン 2.7.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- コメントを出力する機能を追加しました。

Excel ファイルには、表紙、タイトル行の下、およびシート の名称に出力します。

プリンタ出力では、表紙、およびタイトル行の下 の頁番号の前に出力します。

土量計算書(C:\¥Data¥roadA) - 数量計算書出力

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

線形
線形番号(S): 41 左(L) 右(R)
コメント:

計算書
計算書(C): 土積計算書
 重心補正をする(G)
土量の補正(E): しない
土の変化率(J): 土質大分類で出力(V)
 0.0の項目を出力する(O)

計算方法
 平均断面法(D) 平均距離法(K)

出力まとめタイプ
 部品個別(X) 部品種別(Y)

(単)距離の小数点以下桁数
 1桁 2桁 3桁

面積の小数点以下桁数
 1桁 2桁

数量の小数点以下桁数
 1桁 2桁

舗装種別(E):

合計しない盛土
 上部路床(A)
 下部路床(B)

NUM

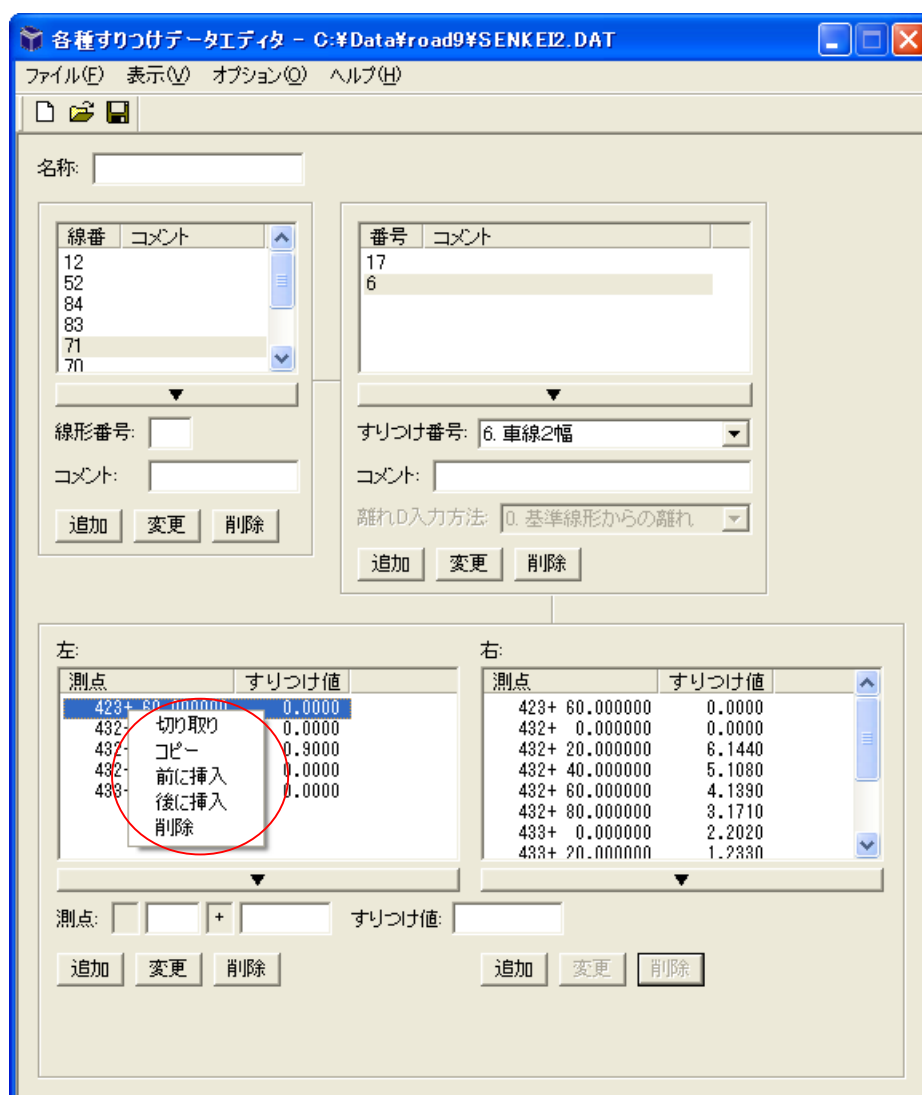
< STRAX 主な変更箇所 >

- 各種すりつけ -

バージョン 2.2 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- すりつけ値のリストでコピー&ペーストできるようにしました。

Windows のクリップボードを使用していますので、Excel 等の他のアプリケーションとのデータのやりとりもできます。



- 路線選定 -

バージョン 3.3.5 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- DXF に出力したとき、線形の最初の要素部分の中心線、幅員線が出力されないことがある件を修正しました。

- 縦断面図 -

バージョン 4.2C (CD のバージョン 4.1.0.3)

- 地盤高(左)、地盤高(右)の数値がおかしいことがある件を修正しました。
数値を計算するときの小数部の桁数を、自分の帯の設定ではなく地盤高の帯の設定を使っていました。
- [縦断面図]ダイアログの[スケールを作図]の[位置]の説明の図が間違っている件を修正しました。
- ラインのページで[旗上げ]ダイアログのデータの並びがおかしい件を修正しました。
線形ごとにまとめておらず、単純に旗上げデータの測点だけで並んでいました。
- SXF ファイルに出力した文字の向きがおかしいことがある件を修正しました。
帯や標題などに縦書きの文字列があると、横書きの文字列の向きがおかしくなっていました。

- 横断面図 -

バージョン 4.2C (CD のバージョン 4.1.0.3)

- 横断部品の編集で、路床(部品タイプ 17、設置タイプ 5)の中分部接続に「-1」が入力できない件を修正しました。
- DWG ファイルに出力した寸法の形がおかしい件を修正しました。
寸法が旗上げのタイプで2点の高さがかげ離れているときに発生していました。
- SXF ファイルに出力した文字の向きがおかしいことがある件を修正しました。
数量枠や標題などに縦書きの文字列があると、横書きの文字列の向きがおかしくなっていました。

バージョン 4.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- 横断部品の編集で、床掘の旗上げがおかしいことがある件を修正しました。

- 土積図 -

バージョン 4.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- 運搬方向線の文字の位置を改良しました。
- 客土の土量が 0 になることがある件を修正しました。

- 計算書出力 -

バージョン 2.7.3 (CD のバージョン 4.1.2.0)

- Excel 出力時のファイル選択ダイアログが他のウィンドウの後ろに隠れて見えなくなる件を修正しました。

- 地形ツール -

バージョン 1.2A (CD のバージョン 4.1.2.0)

- ポリライン接続で[確定]の後、[続き]をクリックすると異常終了することがある件を修正しました。